

日本の貨物列車 中部・東海編 正誤一覧

日本の貨物列車「中部・東海編」をお持ちの方にお知らせいたします。
 キャプション(字幕)やナレーションに誤りが判明した部分について、お詫びして訂正させていただきます。今後、DVDをご覧いただく際に、下記の訂正部分を参考にしていただいた上で、お楽しみください。

記

【正誤訂正】

【第2部】

1. 7090レのキャプション(字幕)に誤りがありました。

誤 福岡15:19発 → 西浜松 翌日12:58着

正 福岡(夕)15:19発 → 西浜松 翌日12:58着

2. 3461レのキャプション(字幕)とナレーションの両方に誤りがありました。

誤 UT14C-8000/日産化学/濃硫酸(返空)/名古屋(夕)→速星

正 UT14C-8000/日産化学/希硝酸(返空)/名古屋(夕)→速星

誤 「編成の後部に積載された、濃硫酸専用のUT14Cは、・・・」

正 「編成の後寄りに連結されたコキ200形式に積載された、
 希硝酸専用のUT14Cは、・・・」

解説 UT14C形式8000番代コンテナは、車扱いによるタンク車時代に速星→名古屋港間で運用されていたタキ8100形式(30t積)やタキ10700形式(35t積)を置き換えたものです。

3. 衣浦臨海鉄道線を走行する550レのナレーションに誤りがありました。

誤 最後部のコキ車に積載された、2個の20ftタンクコンテナは、日本油脂の所有で、西大分・半田埠頭間での運用です。

正 最後部のコキ車に積載された、2基の20ftタンクコンテナは、日本油脂が使用しているコンテナで、西大分・半田埠頭間での運用です。

解説 コンテナを所有しているのは、日本石油輸送と鶴崎海陸運輸で、日本油脂(現：日油)へリースしています。